

松本商工会議所 令和5年度活動方針

我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症やロシアのウクライナ侵攻、世界的なインフレなど大きな変化が押し寄せ、原材料価格やエネルギー価格の高騰など予測不能な状況が未だ続いています。こうした大きな環境変化に対応しつつ、人口減少や少子高齢化、人手不足、エネルギー問題など構造的課題に取り組み、成長軌道に戻していくことがこれから求められます。

コロナと共生しながら経済社会活動を回していく、ウイズコロナ時代がようやく近づきつつありますが、社会経済の転換期を迎えた今、商工会議所の役割は益々重要となってきています。商工会議所は、「地域総合経済団体」として会員企業の経営安定と成長、地域社会の調和ある発展に向けて活動する団体であることを認識し「常に時代をリードする商工会議所」を目指し、地域企業の支援活動を行い、地域の活性化に貢献して参ります。

地域経済を支える中小・小規模事業者は供給不足、人手不足、ベースアップなど足元の懸案材料がある一方、価格転嫁ができず、今後の業績に大きな影響を与える可能性があります。また、中小企業等ではデジタル化への対応やSDGs推進なども求められています。引き続き伴走型支援を実施することで、中小企業等の持続的な成長と地域経済の好循環の実現に取り組んで参ります。

地域経済の好循環を生み出すには魅力ある地域づくりも重要となってきます。観光産業振興、商業振興、ものづくり産業振興を始め各種事業については、ウイズコロナ時代に沿った再構築を進めます。

また、会議所自身も新たな時代の到来を見据え、未来に拓かれた会議所への変革に向けた取り組みを進めて参ります。

松本商工会議所 令和5年度重点事業

1. 中小・小規模事業者等支援の充実と人材育成・人材活用支援事業

地域経済の担い手である中小・小規模事業者が自立的・持続的に成長を遂げていけるよう、経営発達支援計画に基づき伴走型支援を国、県、市、支援機関、金融機関、専門家等と連携し迅速に実施します。また、これらの支援機関や大学と連携し「地域の人事部」を実施し、それぞれの支援機関の強みを活かしながら一丸となって「人材戦略・組織再編支援」「人材採用支援」「人材育成・定着支援」等地域中小企業の多様な人材活用を推進していきます。

2. 地域振興事業（まちづくり、商業振興、観光産業振興、ものづくり産業振興）

松本市商業ビジョンの見直しを行いながら、新たな生活様式、消費行動を踏まえ賑わいのある商店街、魅力ある個店づくりに取り組みます。また、街に来やすい環境づくりの充実のため、駐車所システムの改善や街中でのベンチの設置などを検討していきます。今後、インバウンドの回復や国内観光客の増加が見込まれる中、当市の観光資源や魅力などの情報を積極的に発信するとともに観光客にやさしい環境づくりに取り組みます。部会、委員会等と連携しながら信州まつもと空港の利活用促進に努めていきます。ものづくり産業の持続的な発展及び経営力の向上を支援し、商談会による販路開拓や補助金を活用した事業計画の策定、IT活用による効率化、次世代を担う現場リーダー等の育成に取り組みます。更に既存の広域連携を充実させるとともに、新たに中信地域の経済団体が連携し、広域観光振興や地域活性化について意見交換を実施し活性化に期する事業を検討していきます。

3. DX推進と会員事業所のIT化支援事業

会員事業所のIT化を推進するために当所開発の業務用ソフトの導入・活用提案やIT化を進める段階で生じる課題・問題点などを伴走型による支援で対応します。また、TOAS（商工会議所トータルOAシステム）では、経営支援データの蓄積・共有化、AI活用によるプラットフォームの構築等システムの機能強化を進め、当所職員が会員事業所に対し業務の効率化・高度化など経営支援業務の改善を図ります。

4. 会員サービス事業の充実と組織の基盤強化

経営情報や各種補助金、地域の経済動向や需要動向などの情報発信を強化すると共に、引き続き福利厚生支援、健康経営の推進に努め、会員サービスの充実を図ります。また、会員企業のデジタル化への取り組み支援を行っていきます。更に、地域の総合経済団体として商工会議所が地域から信頼され自立した運営を迅速かつ強力におこなうために、会員の組織加入率50%を目指した会員拡大事業に取り組み、基盤強化を図ります。

松本商工会議所 令和5年度事業計画

1. 部会活動

全ての会員事業所が所属する部会の活動は、会議所活動の根幹です。部会員の情報交換・交流事業、業界を取り巻く課題の解決に向けた事業、セミナー・研修・視察を含めた相互研鑽事業を展開します。

各部会の主な活動計画

部会	会員数	主たる活動・具体的な事業
ものづくり工業 (機械金属製造 機械金属販売 食品製造 化学 繊維加工 印刷・紙製品 木工芸製造)	555	・会議 正副部会長会議、又は役員会の開催 ・セミナー・視察会 現場改善等セミナーや企業視察会は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しながら開催を検討 ・まつもと広域ものづくりフェア（部会長が実行委員長） ビジネス商談会、企業展示会、ものづくり体験教室の開催 ・食料品製造者の販路拡大支援 中南信エリア自慢の逸品発掘・売込逆商談会（令和6年1月） ・地域工業高校への支援 実習用工具の支援、企業見学会、企業説明会の開催 ・関係団体との連携 松本機械金属工業会、中信溶接協会、松本ものづくり産業支援センターとの連携
商業 (商業 繊維 食品 菓子)	610	・会議 総会、役員会、正副部会長会、所属議員会議 ・講習会・講演会 部会員のニーズに合ったテーマを設定し開催 ・部会員相互の交流活動 会議、講演会等に合わせて部会員相互の交流事業を実施 ・商業振興事業の検討及び実施 第15回松本まちなかゼミナールの開催 松本市商業ビジョンは5年目を迎えて見直し作業を行う 街にしやすい環境づくりを推進する ・行政や関係部会・委員会、関係団体等と連携し事業を企画実施 ・その他事業 地域商業課題を部会員から吸い上げ、意見・提言活動に活かす

各部会の主な活動計画

部会	会員数	主たる活動・具体的な事業
観光・料飲食 〔観光 料飲食〕	714	・会議 総会、役員会、正副部会長会、所属議員会議 ・講習会・講演会等 部会員のニーズに合ったテーマを設定 ・部会員相互の交流活動 会議、講演会等に合わせて部会員相互の交流事業を実施 ・全国商工会議所観光振興大会への参加 令和6年2月21日（水）～23日（金）於：茨城県水戸市 ・観光産業振興事業の検討及び実施 関係機関と連携して観光資源を磨き上げ、発掘するとともに、市、県を超えた連携により各地の観光資源を繋げるなどして当地の魅力を発信する。 ・多様な観光資源を活用し、観光消費額のアップが期待できる事業に取り組む ・持続的な観光地経営を推進するためデジタル化、危機管理への取り組み、訪日外国人旅行者の受け入れ環境の整備を促進する事業に取り組む ・行政や関係部会・委員会、関係団体と連携し事業を企画・実施 ・その他事業 地域課題を部会員から吸い上げ、意見・提言活動に活かす
建設 〔建設資材 専門建設 総合建設 設計 不動産〕	845	・会議 総会、講演会、議員会、役員会（随時） ・意見・提言活動 行政等関係機関に対する意見・提言活動の検討 ・交流事業 交流会・講演会、役員視察研修旅行、親睦交流会 ・その他事業 各分会からの要望に対応する事業（関係機関への陳情等） 他部会・委員会との意見交換・交流会を通じた要望・提言活動 関係団体からの要請に対応する事業・協力 その他、部会員からの提案を受けて随時開催
運輸・エネルギー 〔車両 交通 エネルギー〕	365	・会議 総会、役員会、正副部会長会、所属議員会議 ・セミナー・学習会 交通問題、道路整備、エネルギー関連をテーマとした部会員向けのセミナー・学習会の開催 ・視察研修会 部会員の親睦を兼ねた研修旅行

各部会の主な活動計画

部会	会員数	主たる活動・具体的な事業
理財・情報 [金融 コンサルタント 報道、広告・宣伝 情報サービス]	464	・会議 総会、役員会 ・部会員向けセミナー 部会員のニーズに合致した話題性のあるテーマや講師のセミナー ・部会員交流会 セミナー等の開催に合わせて部会員交流会を実施し、部会員同士の名刺交換、情報交換の機会を提供 ・視察見学会 部会員の見聞を広げ交流を深める目的で、話題性のあるイベント・施設への視察・見学会を実施 ・その他 部会員の要望により事業活動を検討実施
サービス [専門サービス 一般サービス 医療・福祉・介護]	704	・会議 総会、役員会、所属議員会（必要に応じ部会事業を協議、随時） ・視察研修 先進事例等を視察し知見を深めるための事業の企画検討 ・会員交流の活性化 会員交流の活性化を促すイベント等事業の企画検討 ・経営セミナー 事業所の経営力を向上するためのセミナーの企画検討

※会員数合計 4,296 件（団体関係 39 件含む、令和 5 年 2 月 24 日現在集計）

2. 委員会活動

6つの常設委員会と、1つの特別委員会が、経済課題を調査研究し、意見活動に結びつける活動を実施します。

各委員会の主な活動計画

【常設委員会】

委員会	委員数	主たる活動・具体的な事業
総務	19	・会費・負担金、財政、定款・諸規則、施設の維持運営に関する各事項について通年で協議 ・特段、職員の定年延長、会館建設について小委員会を編成し検討を行います ・研修会、視察研修は必要に応じて開催
産業政策	17	・国、県、市への建議のための活動 産業政策委員会、他の委員会の提言の集約、行政施策の勉強会 ・松本商工会議所支援事業の運営 振興委員連絡会議（年3回） 小規模事業者経営改善資金（マル経）審査会 ・会議、視察研修、懇談会の開催
まちづくり	27	・個店の魅力アップ、地域交通、都市計画等まちづくりに関する各事項について、通年で協議
誘客戦略	26	・観光関連産業及び特産品・名産品の振興事業、交通対策事業、コンベンション、文化・音楽・スポーツ等による地域振興に関する各事項について、通年で協議
広報会員	25	・広報、会員・議員の研修及び親睦交流、会員及び共済増強、国際交流・姉妹提携事業に関する各事項について、通年で協議
情報化	19	・デジタル化による生産性の向上、ビジネス変革・経営力再構築メタバース、中小企業のデジタル人材育成に関する各事項について、通年で協議 ・研修会、視察研修は必要に応じて開催

【特別委員会】

委員会	委員数	主たる活動・具体的な事業
信州まつもと空港	23	・松本空港の利用促進を更に進めるべく関係機関（FDA・長野県・松本市・JATA会）との懇談会を開催 ・信州まつもと空港を利用した視察研修会の実施 ・国内の空港運用の調査研究（既存路線、新規路線） ・空港までのアクセス問題について調査研究 ・チャーター便を活用したインバウンドの取り込み調査研究

3. 議員協議会活動

制度紹介・政策課題等、幅広い話題の中で時宜に合致したテーマを選定し、四半期毎に1回、議員を対象としたセミナー及び交流会を開催します。 新規事業

4. 女性会・女性部活動

各支所支部主催による交流会事業をはじめ近隣商工会議所等と連携を保ちながら広域交流事業を展開します。現在の会員数 89 名

項目	詳細
女性会	・全国商工会議所女性会連合会総会への参加 10月、新潟県（県補助事業） ・長野県内商工会議所女性会若手後継者等育成事業研修会 9月～11月 ・松本、塩尻、大町広域女性会セミナーへの参加 10月～11月（県補助事業） 令和5年度当番商工会議所：大町商工会議所 ・松本城打ち水大作戦への参加 8月 ・本所、支所女性部との連携事業 11月
本所女性部	・厚生委員会 社会福祉協議会への協力事業、ホームページ運用、会員増強 ・研修委員会 各種経営セミナー等の開催 ・事業委員会 小学生対象環境ごみ問題ポスターコンクール
四賀支所女性部	・各種イベント企画および参加 研修会開催、桑の実ジャム加工作業への協力7月、 地域クリーンキャンペーンへの参加5月・7月・10月、 四賀バラ公園事業への協力4月～6月
奈川支所女性部	・各種イベント企画および参加 野麦峠まつり5月、そば打ち講習会の開催11月
安曇支所女性部	・各種イベント企画および参加 デイサービスセンターへの慰問4月、手芸講習会の開催2月 視察研修の開催10月
梓川支所女性部	・令和5年3月31日で解散 令和5年4月1日より本所女性部への統合

5. 青年部活動

(1) 松本商工会議所青年部

「雲外蒼天～Let's Get It Started～」をスローガンに、以下の4委員会を中心に事業を実施します。今年度は青年部10周年記念事業開催の1年。10年の感謝と未来の青年部活動の礎となる事業を展開して参ります。また会員及び全国414単会32,500名と繋がっているネットワークを活用し、交流と研鑽を通じて自企業と地域がより元気になるよう活動いたします。現在会員数68名。(商工会議所青年部を以下YEGと称する)

項目	詳細
総務広報委員会	・総会及び諸会議、正副会頭懇談会の企画、運営 ・松本YEGホームページを活用した情報発信 ・10周年関連事業全体の企画、運営
経営研修委員会	・会員の研鑽、自企業に役立つ研修事業の企画、運営 ・日本・北陸信越ブロック・長野県連YEG活動に関し、知見を深める事業の企画、運営 ・10周年記念事業の企画、運営
会員交流委員会	・会員間及びOB・OGとの親睦・交流事業の実施 ・会員交流研修の企画、実施 ・会員拡大に関する事業の実施
未来ビジョン委員会	・政策提言の研究、実行に関する事業の実施 ・他単会との親睦・交流を図り、絆を深める事業の企画 ・10周年記念誌の企画、作成

(2) 支所青年部 各種イベント企画および参加

項目	詳細
四賀支所青年部	・四賀夏まつりへの協力7月
奈川支所青年部	・野麦峠まつりへの協力5月、奈川夏まつりへの出店協力7月
安曇支所青年部	・研修会の開催11月
梓川支所青年部	・梓川子供まつりの運営7月、松本水輪花火大会への出店7月(令和5年度中止予定)、イベントへの協力7月(令和5年度中止予定)、梓川文化祭への出店11月、梓川地区年末年始行事への協力1月、視察研修の開催2月

6. 中小・小規模事業者等支援事業

中小・小規模事業者が持続的な発展を図り、松本の地域経済が活性化する支援事業を推進します。ウィズコロナを踏まえた国、県、市の施策を通じて、各種経営支援、販路開拓や生産性向上、デジタル化や省エネ化、人材確保等を支援します。また、当所経営指導員等の職員が自らの支援能力の向上に努めると共に、円滑な業務の遂行ができるよう職場環境の整備や業務改善を進めます。

(1) 巡回窓口相談指導の実施

項目	目標
巡回相談	延べ1,500回
窓口相談	延べ5,000回

(2) 事業計画作成、補助金、助成金等申請支援

事業計画の重要性の観点から、その作成を通じて補助金や給付金の申請、経営力の向上に繋がります。

項目	目標
事業計画を伴う補助金の申請支援（小規模事業者持続化補助金、事業再構築補助金、ものづくり補助金等）	70件
経営力向上計画、先端設備等導入計画、経営革新計画等	都度
エネルギーコスト削減助成金申請交付支援	100件
事業計画（補助金活用）等セミナーの開催	1回
国、県、市等の給付金、助成金申請支援	都度

(3) 専門経営相談

各種専門家支援策の中から、事業所にとって適切な相談先をマッチングし課題解決に繋がります。経営指導員等職員は専門家相談に同席し経営支援スキルの向上に繋がります。

項目	目標
経営あんしん相談会（各分野の専門家によるワンストップの相談会）	年2回
定例相談会（税務、司法、弁理士、行政、法律、中小企業診断士等）	毎月定例実施
事業環境変化型対応事業（日商）	都度
制度改正に伴う専門家派遣事業（日商）	都度
商業アドバイザー事業（市）	都度
専門家派遣119事業（国）	都度

(4) 金融支援、税務支援

景気変動等対策融資の斡旋と共にゼロゼロ融資の影響に係る相談については資金繰り改善セミナーや個別相談を実施し、返済計画書の作成支援などを通じて事業者の対応力を高めながら金融機関へ取り次ぎます。記帳機械化支援は、業務の標準化と効率化を進めます。

項目	目標
マル経等日本政策金融公庫、県市の制度融資の相談、斡旋、取り次ぎ	都度
資金繰り改善セミナー・個別相談会の開催	1回以上
源泉徴収研究会、年末調整研究会	各1回
決算確定申告相談会	2～3回
記帳機械化先の効率化	10%

(5) 国・県・市の施策等情報発信・普及啓発

冊子の発行、振興委員による活動、各種セミナーを通じて、各種施策の普及啓発・活用を促進します。景気動向調査を定期実施し地域経済観測情報の定期発信に努めます。

項目	目標
施策普及冊子	1 回
見たり聞いたり（事業所紹介、支援事例紹介冊子）	2 回
振興委員連絡会議	3 回
事業計画作成、デジタル化、制度改正等のセミナー	都度
景気動向調査（月次調査）	12 回
景気動向調査（特別調査）	2 回

(6) 創業支援

当所支援事業の強みと位置づけ、県が目指す「日本一創業しやすい県づくり」、市が目指す「創業者による産業の活性化」に向け創業者を支援します。

項目	目標
創業相談	160 件
新規創業者数（創業計画書作成、創業融資斡旋等支援）	50 件
松本市新規開業家賃補助、利子補給事業（審査会への事業計画提案・報告） 支援件数（創業1年目、2年目、3年目 各40件）	4 回 120 件
創業セミナー（普及啓発）	1 回、30 名
創業スクールの企画開催	1 回、20 名

(7) 広域専門指導事業（大町、塩尻商工会議所連携事業）

1) 事業承継支援

次世代の経営者を育成する講習会（塾）を開催し、事業承継の円滑化に寄与します。

項目	目標
次世代後継者育成塾（企画開催）第4期コース	1 回
個別支援（株価評価、診断シートを活用した支援、事業承継・引継ぎセンターへの取次ぎ）	都度

2) 経営支援・販路開拓等支援事業

広域連携による各種支援事業を推進します。

項目	目標
広域連携による広報活動（企画実施）	・広報誌「創商見聞」の発行（毎月）
中小小規模事業者等の経営力強化支援（企画開催）	・経営支援全般、BCP や省エネ化、DX 化等に関する国・県・市の施策の個社支援をはじめ、セミナーや個別相談会を開催します。
人材確保支援	・「地域の人事部事業」（連携）
販路開拓支援	・中南信 食品商談会（1 回）
経営安定相談（連携）	・経営あんしん相談会（2 回）
生産性向上訓練周知（協力）	・ポリテクセンター松本と連携

7. 人材育成・人材確保事業

企業の人材育成を支援するため、新入社員教育を始めとする階層別研修、実務者研修を企画開催します。

(1) 経営者・社員対象研修（松本市中小企業能力開発学院事業、県・市補助事業）

研修ニーズを把握しメニューのスクラップ&ビルドを図ることで、事業所にとって有益な研修会を企画実施します。

項目	コース	詳細	人数（名）
新入社員教育講座	1	新入社員教育講座	120
階層別・部門別研修	4	初級管理者研修	10
		労務・人事管理研修	10
		営業スキル強化研修	10
		若手社員スキルアップ研修	10
資格取得研修	6	日商簿記検定 2 級	15
		日商簿記検定 3 級	15
		構造物鉄工 1 級	15
		構造物鉄工 2 級	10
		とび 1・2 級	40
		鉄筋施行技能士 1・2 級	10
SNS・動画活用等研修	5	SNS 活用研修（2 回）	30
		動画活用研修	15
		WEB 活用研修	15
		コンピュータ関連研修	15

(2) 検定事業

コロナ感染症対策の徹底とコンプライアンスを遵守し、事業の円滑な運営を行います。

項目	目標
日商簿記検定試験の実施	・ 定期実施（3 回 6 月、11 月、2 月） ・ 出前試験（都度）
日商珠算検定試験の実施	・ 定期実施（3 回 6 月、10 月、2 月）
インターネット試験の案内	・ 販売士検定（日商）、カラーコーディネーター検定、ビジネス実務法務検定、福祉住コーディネーター検定、ECO 検定、ビジネスマネジャー検定（以上、東京商工会議所主催）

(3) 企業視察会

項目	詳細
松本地区産業事情視察	・ 各教育機関進路指導担当者を対象に地域企業の現場視察会を行います（松本市・松本公共職業安定所・松本地区雇用福祉協議会共催事業）
高校生に対するものづくり 企業の自社 PR 支援	・ 松本工業高校企業見学会（企業現場視察会） 松本工業高等学校人材育成支援ネットワークが主催する 1 学年生向けの企業見学会を通じ、高校生へ自社を PR する機会を支援します。

(4) 企業説明会

項目	詳細
松本地区合同就職面接会	・再就職希望者・新規学校卒業予定未就職者対象・一般求職者を対象とした企業説明会及び就職面接・相談会の実施します（松本市・松本公共職業安定所共催事業）
高校生に対するものづくり企業の自社PR支援	・松本工業高校企業説明会（学校内説明会） ・松本工業高等学校人材育成支援ネットワークが主催する、1、2年生向け企業説明会を通じ、高校生へ自社をPRする機会を支援します。

(5) 地域の人事部（経済産業省関東経済産業局「関東経済産業局における地域中小企業・小規模事業者の人材確保等事業」）

経営課題解決及びイノベーション創出に向けた多様な人材活用支援事業を推進します。経営戦略に紐づく人材戦略に伴走する地域企業の人的資本経営のパートナーを目指し、当所が取りまとめ役となり、地域の支援機関、自治体等がそれぞれの強みを活かし一丸となって地域中小企業・小規模事業者を支援します。

項目	詳細
人材戦略・組織変革支援	・地域におけるネットワーク構築及び支援能力向上支援 ・「地域の人事部」内の協議会、「地域の人事部」同士の情報共有会の運営 ・地域企業向け人材確保セミナーの開催 ・兼業・副業人材とのマッチング支援
人材採用支援	・若者人材向けインターンシップの実施
人材育成・定着支援	・若者人材育成・定着支援 ・大学等地域教育機関と連携した社員のリスクリング支援の検討等

8. 地域振興事業

(1) まちづくり商業振興

商業・サービス業の指針となる「松本市商業ビジョン」の見直しを行いながら、商業ビジョンの具体的施策を積極的に実施します。新型コロナの発生以降、消費者の来街・回遊パターンは大きく変化しています。新たな生活様式、消費行動を踏まえ、賑わいのある商店街、人にやさしい商店街、魅力ある個店づくりに取り組んでいきます。また、ベンチの設置等来街しやすい環境を整える取り組みを行政や商店街等の関係団体と連携を図りながら進めていきます。

項目	詳細
キャッシュレス決済の推進（普及活動）	・情報提供を積極的に行い、新たなキャッシュレス決済に対応した店舗比率の増加を図ります。 ・キャッシュレスセミナーの開催 1回（11月～3月） ・キャッシュレス決済導入状況調査（10月1日現在の状況を11月から調査）

項目	詳細
個店の魅力向上	・ 第 15 回松本まちなかゼミナールを実施し、個店・エリア・商店街の魅力向上を図ります。(令和 6 年 2 月～3 月)
街に来やすい環境づくり	・ 中心市街地の駐車場や来街者の利便性向上 街に来やすい環境をつくるため、関係者とともにシステムの現状と方向性について理解を深め、改善や新システムの導入を検討します。また、ベンチの設置等を検討し来街者の利便性向上を図ります。 ・ まちなか休憩スペースの創出 来街者の回遊を促進し滞留時間を増加させるため、公有地、歩道、未利用地などへのベンチの設置を検討します。
Think local、buy local 運動の展開	・ 街の魅力を一層高めるため地元で買い物することが楽しいと思ってもらえるよう商店街と連携し運動を展開します。
まちなか未来 talk の開催	・ 次世代を担う事業者や関係者が協働する場として開催し様々な課題についてアイデアを出し合い検討します(通年 5 回)
賑わい創出	・ コロナ禍にあって縮小してきたイベントは、十分に感染症対策を検討したうえで実施し、街の賑わい創出、滞留時間の延長、回遊性の向上を図りますが、この機会に企画内容を改めて検討します。
第 49 回 夏まつり松本ぼんぼん	・ 8 月の第一土曜日に中心商店街を歩行者天国にして開催。サンバのリズムに合わせて参加連が踊り歩く夏まつりを実施します。参加者のコミュニティ・思い出づくりの場となっていますが、本年度は、商業、飲食業等への波及効果を一層高めます。 期日：8 月 5 日(土) 場所：市内中心商店街
第 65 回 まつもと市民祭松本まつり	・ まつもと市民祭の 1 事業として、中心商店街を歩行者天国にして実施します。目的・期待する効果として、街の賑わいづくり、参加者へ発表の場の提供、商業、飲食業等への波及 期日：11 月 3 日(金・祝) 場所：市内中心商店街
商業ビジョンの見直し	・ 平成 31 年 4 月に策定し 5 年目を迎えた「松本市商業ビジョン」の見直しを行います。

(2) 観光振興事業

観光関連産業は新型コロナウイルスの影響を大きく受けてきましたが、来年にはインバウンドも回復すると見込まれています。国内観光需要も回復してきましたが、観光客のさらなる取り込みを図るため、関係機関と連携して観光資源を磨き上げ、発掘するとともに、市、県を超えた連携により各地の観光資源を繋げるなどして当地の魅力を発信します。また、持続的な観光地経営を推進するためデジタル化、危機管理への取り組み、訪日外国人旅行者の受入環境の整備を促進する事業を推進します。

項目	詳細
魅力ある観光商品の提案	・ 関係機関と連携して既存の観光資源を磨き上げ、看板商品の創出、発掘を進め、滞在期間の延長、再来訪の促進を図ります。

項目	詳細
観光需要回復に向けた準備	・訪日外国人旅行者の受入環境の整備、デジタル化、危機管理への取り組みについて研究し促進します。
地元グルメの定着 (松本山賊焼応援団)	・地元グルメとして定着した山賊焼をさらに浸透させるための普及活動として、コロナの影響で実施できなかったフードフェア等へ状況を見ながら出店します。
観光・飲食店マップの発行	・飲食店を中心に紹介した観光ガイドマップの発行
広域連携・地域間連携による 観光産業振興	・塩の道経済懇談会参加商工会議所との広域観光連携事業
文化・音楽・スポーツ等による 地域振興事業	・セイジ・オザワ松本フェスティバルへの協力（スクリーンコンサートの開催） ・松本山雅 FC への協力（アウェイサポーターへの観光パンフレットの提供） ・その他、松本市内で開催される文化イベントへの協力
観光ビジョンの見直し	・平成 30 年に策定された「松本市観光ビジョン」の見直しを行います。
松本観光桜まつり	・4 月の桜の開花に合わせて、市民や観光客に楽しんでいただくため、観光桜まつりを実施します。 ・期日：4 月第 1 週～第 3 週 ・場所：城山公園、アルプス公園 ・内容：両会場に提灯を点灯 ・協賛事業：児童絵画コンクール
そのほか各種イベントなど への協力	

（３）特産品名産品振興事業

特徴のある地場産品(特産品・名産品)を、感染症対策を徹底したうえで大都市圏(首都圏、中京圏)の消費者に対し広く P R ・販売し、販路開拓に資する事業を実施します。

項目	詳細
物産展の開催と今後の物産展の在り方の検討	・首都圏における物産と観光展 ・中京圏における物産と観光展
販路拡大に資する事業	・展示会・商談会への出店支援
市場で売れる商品づくりや 販路拡大支援事業	・セミナー・勉強会（1～2 回）
パンフレットの発行	・観光・土産品パンフレットの発行（2 月）
ブランド力向上	・情報発信の強化

（４）ものづくり工業振興

地域製造業者の持続的な発展及び経営力の向上に寄与するため、①受発注開拓を目的としたビジネス商談会、②地域企業の製品、部品、技術力を知ってもらう企業説明会、③未来の工業人育成に向けたものづくり体験教室、④各種補助金、助成金を活用して経営改善、経営力の向上を目指すための事業計画の策定、⑤ I T 活用による生産現場や管理部門の生産性の向上、業務の高効率化、⑥次世代を担う現場リーダーの育成等を関係機関と連携して取り組んでいきます。

1) 食品製造業者商談会事業

項目	詳細
食品製造業者の販路拡大支援「自慢の逸品発掘・売込逆商談会」	・ 中南信の食品製造業者が自社の商品を買手企業に売り込む販路拡大を目的とした商談会。過去 10 回の事業の検証や、ウィズコロナを踏まえて改善し実施します。

2) セミナーや研修会の開催（部会、団体と連携）

項目	詳細
人材育成支援 次世代現場リーダー研究会	・ 企業の次世代を担うリーダーを育成する研究会を開催。講師による座学、参加企業の工場見学等を通じた相互研鑽による研修会
経営力向上（現場改善） 現場改善や I T セミナー、視察会の企画実施	・ 経営力の向上を目的とした、現場改善や I T ・ デジタル化等のセミナーや先端企業視察会を開催します。

3) 経営力技術力向上支援

項目	詳細
経営力向上（補助金、専門家派遣等）	・ 各種補助金、専門家派遣等による支援 ものづくり補助金や事業再構築補助金等における事業計画の策定、I T やデジタル化への取り組み、関係機関と連携した社員教育等研修への補助、専門家の派遣、経営力の向上に繋がる支援を実施します。
高校生の技術力向上支援	・ 実習用工具の支援 松本臨空工業団地管理組合、松本市大久保工場団地管理組合、松本機械金属工業会と当所の 4 団体による実習用工具の贈呈

4) まつもと広域ものづくりフェア

受発注開拓を目的としたビジネス商談会、地域企業の製品、部品、技術力を通して地域企業を知ってもらう企業説明会、未来の工業人育成に向けたものづくり体験教室を開催します。

項目	詳細
受発注開拓支援	・ 信州まつもとビジネス商談会 県内外の BtoB（企業間取引）を促進するビジネス商談会の開催
地域企業の PR 及び人材確保支援	・ 松本・塩尻・安曇野企業説明会 松本、塩尻、安曇野の 3 市内にある企業の製品や部品、技術力等を通して地域の企業を知ってもらうため、企業関係者や就職を控えた高校生・専門学校生・大学生などを対象に企業説明会を開催
将来を担う工業人の育成	・ ものづくり体験教室 将来を担う子どもたちを対象に、ものづくりや理工学に関心を持ってもらうためのものづくり体験教室の開催

5) 交通対策事業

地域を取り巻くインフラ整備は、観光振興や地域経済の発展、生活環境の改善に直結し中長期的な取り組みが望まれることから、本年度も関係機関と連携し交通対策事業を展開します。特に信州まつもと空港の利活用については、特別委員会を中心に需要回復や国際化に向けた取組や研修等を実施します。

項目	詳細
信州まつもと空港の利用 促進・活性化	・連携事業 信州まつもと空港の利便性向上や国際化に向けて、県、近隣市町村、関係団体等との連携を強化し推進を図る 信州まつもと空港地元利用促進協議会、信州まつもと空港利用促進協議会等への参画 ・優待事業 松本空港を利用する会（アルプスエアーラインクラブ）の運営と空港利用 PR、特別優待事業の実施：11 月～3 月（予定）
道路網の整備促進 関係機関への参画	・中部縦貫自動車道の早期建設を進める会の運営、総会：6 月 ・高規格道路松本糸魚川連絡道路建設促進期成同盟会 ・国道 19 号松本拡幅建設促進期成同盟会
鉄道網の高速化・利便性 向上・輸送力強化 （関係機関への参画）	・中央東線高速化促進広域期成同盟会 ・大糸線利用促進輸送強化期成同盟会 ・篠ノ井線松本地域活性化協議会

(6) 支所地域振興

支所地域の事業者と連携して地域を盛り上げる事業に積極参加し地域振興を図ります。

支所	詳細
四賀支所	・桑の実ジャム事業の実施予定 6 月～8 月 ・四賀夏まつり、（花火大会事業に関しては未定）7 月 ・米かつぎマラソン in 信州松本虚空蔵山の実施 10 月 ・ふるさと公園四賀イルミネーション事業の実施 12 月～1 月 ・四賀ばら公園事業への協力
安曇支所	・上高地開山祭 4 月への協力 ・すもも祭り 5 月への協力 ・あずさがわ 3 ダム湖面利用協議会への協力 ・アルプス山岳郷への協力
奈川支所	・ふるさと奈川をおこす会地域振興部会への協力 ・㈱ふるさと奈川観光交流部への協力 ・野麦峠まつりへの協力 5 月 ・奈川の夏まつりへの協力 7 月末または 8 月上旬 ・奈川秋の新そばまつりへの協力 10 月 ・イベントに向けた合同清掃奉仕活動へ協力 5 月、9 月予定
梓川支所	・松本水輪花火大会の実施 7 月 ・梓川子供まつりの実施 7 月 ・梓川まちづくり協議会への協力 ・梓川文化祭への協力

(7) 広域連携会議

1) 地域経済活性化会議

今年度新たに中信地域の商工会議所、商工会と連携して地域経済を取り巻く環境の変化を的確に捉え、地域経済の活力と競争力を高めていく具体的な方法等について検討し、広域な経済の活性化に取り組んでいきます。

項目	詳細
中信地区経済懇談会	・4市3商工会議所1商工会 6月
塩の道経済懇談会	・松本・塩尻・大町・糸魚川各商工会議所との連携による松本糸魚川連絡道路の建設整備促進 内容：経済懇談会への参加、広域連携事業の展開 会場：大町市

2) 5商工会議所・広域商工会議所連携事業 新規事業

松本、姫路、倉敷、福山、北九州商工会議所は令和4年10月12日、「広域商工会議所連携協定」を締結しました。各県の第2の都市で工業が盛んであることなどの類似する特色がある5地域の連携強化、ネットワーク構築を目指します。

項目	詳細
各ワーキングの開催	・「各地の課題や取り組みに係る情報共有、意見交換」「産業振興（ものづくり・まちづくり・にぎわいづくり）」「企業間の交流、連携促進」「商工会議所運営」「災害時等の相互協力」に関することなどの項目をテーマとし、ワーキング会議を開催します。 ・連携商工会議所間での意見交換や視察、産業振興や販路開拓面での先進事例の共有のほか、生産性向上や脱炭素、SDGs等への取り組みも検討し、広域における商工会議所や企業との連携・交流を深め、地方都市の産業を全国へ発信して行きます。

(8) 調査事業（地域の経済動向・需要動向調査）

項目	詳細
法定台帳（特定商工業者）調査 年1回	・商工会議所法により定められている一定規模以上の企業（特定商工業者）に、地域の商工業の実態把握を行いデータ活用することを目的とした調査を行う。また、商工業者のデータを編纂し『商工名簿』を3月に発行します。
松本市景気動向調査 年12回（市受託事業）	・地域の経済動向及びサービスの需要動向を調査分析し、小規模事業者の経営環境の実態把握を行い、地域経済振興のための支援策を検討する基礎資料作成の目的で毎月実施する。結果は当所会報・HP等で公表します。
松本市経済課題特別調査 年2回（市受託事業）	・地域内の経営環境を把握するためのアンケートを実施し、小規模事業者の課題抽出を目的とし、事業所が必要とするデータ内容の調査を行います。結果は、当所会報まつもと・HP、および、中小企業振興部発行冊子「見たり聞いたり」等で公表します。

項目	詳細
松本市商店街歩行者通行量調査 年2回	・中心商店街 52 カ所の調査地点において、松本市の中心市街地への人の流れの現状を把握し活性化策の資料とする歩行者通行量調査を実施、公表します。
松本市中心市街地空き店舗・空き地調査 年1回	・松本市中心市街地の主たる通りを対象に空き店舗及び空き地の調査を実施、公表し商業振興施策に反映します。
キャッシュレス決済導入状況調査 年1回	・松本市では個店の利便性向上に繋がる取り組みとして「キャッシュレス化の推進」について短期的に推進しているが、その活動指標として、松本商工親和会・松本市波田商工会の加盟事業者とともに当所では松本商店街連盟に加盟する事業所が調査対象とされておりキャッシュレス決済の導入状況の調査を実施、公表します。

9. 情報化支援事業

1. 会員企業等コンピュータ共同利用・システム開発事業

項目	詳細
コンピュータシステム開発・共同利用事業	・経営支援のため当所開発の業務処理ソフト（給与・マイナンバーシステム他）の開発・導入・支援を行います。 ・日本商工会議所・各地商工会議所向け業務システムの開発・サポートを継続します。
TOAS 共同利用事業 (日本商工会議所受託事業) 新規事業	・TOAS（商工会議所トータルOAシステム）の機能強化 経営支援データの蓄積・共有化を進め、経営支援業務の効率化・高度化を図ります。また、若手経営指導員の育成や AI(人工知能)活用による最適な支援策の助言等に繋げるためのプラットフォームを構築やスマートフォンやタブレット等から経営カルテを閲覧・登録・更新できるように、「モバイルアクセス機能」と「音声入力・手書き文字入力支援機能」を構築します。 ・クラウドを利用した TOAS ASP 事業 利用既存商工会議所：より安定したサービスの提供と、きめ細かいサポート対応を引き続き行います。電子帳簿保存法の対応を行い、帳簿や証憑書類のペーパーレス化による事務負担の軽減、経理の電子化による生産性の向上を行います。 未導入商工会議所：積極的な利用促進活動を展開します。 ・非特惠原産地証明書発給システム開発事業（日本商工会議所受託事業） システムの安定運営を継続的にサポートし、インボイス証明、サイン証明の電子化に取り組みます。

2. 会員企業等インターネット利用支援事業

項目	詳細
インターネット利用支援事業	・ ICT（情報通信技術）経営を総合的にサポート インターネット接続、スペースレンタル、ホスティング、ハウジング等のサービスを実施 ・ ホームページの構築を支援 会員企業の経営力向上等のための EC サイト、Web サイトのモバイル対応など有効な活用ができるよう支援します。
データバックアップ事業	・ 全国の商工会議所のデータバックアップを北大阪商工会議所情報センターと共同に運営します。
情報セキュリティ対策	・ 日本商工会議所と協力して、全国の商工会議所・会員企業を対象に情報セキュリティの啓蒙やデータ保全ができるよう講演等の支援活動を実施し、10 件以上の新規導入を目指します。
企業情報サイト「みごろ」運営事業	・ 松本市周辺等の観光、宿泊、温泉、旅館および企業・団体専用企業情報サイト「みごろ」を中小企業振興部と連携し創業者および中小・小規模事業者に積極的な WEB 上の情報発信を促し、松本ブランドポータルサイトとして拡大していきます。
サイバーセキュリティお助け隊サービス事業	・ 中小企業のサイバーセキュリティ対策支援 相談窓口、システムの異常の監視、緊急時の対応、簡易サイバー保険などサービスに不可欠な各種サービス内容を要件としてまとめた「サイバーセキュリティお助け隊サービス」の普及を促進します。

3. ICT 化研究・推進・啓発事業

項目	詳細
情報システムのセキュリティ対策等の調査・研究・支援	・ 個人情報保護法、マイナンバー・法人番号制度等の法令遵守などに関する調査、研究、支援等を実施 ① ISMS(情報セキュリティ管理システム)の運用の質を向上させ、ISO27001 の認証取得の技術を生かし会員企業情報等のセキュリティ強化を図ります。 ② サイバー攻撃は、当該企業のみならず、サプライチェーン全体に影響が及ぶ危険性があるため、中小企業のセキュリティ対策を支援します。
安否確認対策支援事業	・ 当所会員を対象に安否確認システムの導入支援を行います
標的型メール訓練事業	・ 全国商工会議所と会員企業を対象に標的型メール訓練サービスを行います。
電子証明書発行事業	・ 電子契約、メールの暗号化に必要な電子証明書（JCAN 証明書）の発行を行います。
会員への広報・情報提供への支援	・ 会員へのメール一斉配信システムを活用して商工会議所会員を対象に有効な広報活動やタイムリーな情報伝達を実現していきます。

10. 会員サービス事業と組織の基盤強化

(1) 会員サービス事業

1) 情報発信（会報まつもと発行、公式ホームページの運用）

会員をはじめとした企業へ商工会議所事業活動の周知を行い、経営情報や補助金の周知、セミナー・相談会、地域の観光・イベント等の情報発信を行います。

項目	詳細
会報まつもとの発行	・会員事業所への情報発信 毎月1回 約4,000部
商工会議所公式ホームページ	・松本商工会議所事業の情報発信 https://www.mcci.jp/
商工会議所ポータルサイトみごろ	・「まち情報」「イベント情報」「観光情報」の発信 https://migoro.mcci.or.jp/

2) DX推進事業 新規事業

事業継続力や生産性の向上などを目的に、中小企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）化を推進します。経営層に向けたDX導入の働きかけの他、セミナーや窓口相談による課題解決や、DX人材の育成を支援していきます。インボイス制度の導入や、電子取引に関するデータ保存の義務化に対する準備については、DX化のサポート側となる会員のIT事業者や専門的なコーディネーターとの連携を深め、各種補助金を活用したシステム導入などを地域的に支援します。

3) 福利厚生支援

項目	詳細
共済制度の推進	・会員事業所の経営者、役員、従業員に対する福利厚生制度の充実を図るため、自家共済であるこまくさ共済をはじめ、保険料の団体割引がうけられる各種保険の加入促進を行います。
ビジネス総合保険	・自動車集団保険、休業補償保険、業務災害補償保険、個人情報保護保険の加入者獲得に協力
健康診断事業	・中小企業健康福祉事業として、会員企業向けの健康診断・ヘルスの日を通年実施します。
小規模企業共済	・掛金が全額所得控除でき事業資金の借入れもできる、小規模企業の経営者のための「退職金制度」 新規加入促進 30件
経営セーフティ共済	・自身の会社経営が健全でも、「取引先の倒産」という不測の事態に直面された中小企業の方々が、事業資金を速やかに借入れできる共済制度 ・新規加入促進 10件
会員事業所の顕彰	・第70回永年勤続優良従業員表彰の実施 ・役員、議員の永年表彰 ・国、県、市、日本商工会議所等からの顕彰
2023年度新社会人 激励のつどい	・地元企業に就職された新社会人を激励するためのイベント 4月5日（水）、於：まつもと市民芸術館小ホール 松本市・松本地区雇用福祉協議会・松本青年会議所・松本公共職業安定所共催

4) 健康経営の推進

従業員の健康管理・健康づくりの推進は、生産性の向上、従業員の創造性の向上、企業イメージの向上の観点から、これからの企業経営にとってますます重要になっていくと考えられています。引き続き、所内において継続的に健康経営を推進することはもとより、健康経営に取り組む会員企業・団体を後押しし、健康経営優良法人認定取得に向けた推進協力、啓発協力事業を行います。

項目	詳細
会員事業所の健康経営 優良法人認定取得協力	・日本商工会議所、保険者（協会けんぽ）、アクサ生命保険㈱との連携により認定企業の取得サポートを行います。
周知普及の推進	・会員事業所に対する啓発事業を通年で行います。

5) 会員交流会・異業種交流会

会員相互の異業種交流・情報交換・ビジネス拡大を目的とした会員交流会をはじめ、会員の福利厚生の一助となるべく各種保険の提供、商工会議所の活動を伝える広報活動を展開し、会員に対するサービス事業の充実を図ります。

項目	詳細
第13回会員交流ゴルフ大会	ゴルフによる交流会（9月下旬～10月中旬）
新会員ビジネス交流会	会議所事業の活用周知（11月下旬～12月上旬）
2024年新春賀詞交歓会	経済団体主催の交歓会（令和6年1月上旬）
令和5年度会員大会交流会	表彰、記念講演会、交流会（令和6年3月上旬～中旬）

6) 議員交流

項目	詳細
第43回中信地区商工会議所 議員ゴルフ大会	・塩尻、大町商工会議所との交流会 ・本年の幹事は大町商工会議所

7) 労働保険

事業主に代わって労働保険保険料の申告・納付や、労働基準監督署・公共職業安定所への書類提出など、労働保険に関する事務を代行する「労働保険事務組合松本商工会議所」を運営します。

項目	詳細
労働保険料の申告・納付等事務 軽減、保険料の分割納付	・事業主に代わり労働保険事務の委託代行業務を行います
電子申請による業務軽減の検討	・事務処理の軽減を図るための電子申請を検討します。

8) 会館等管理

利用者の目線に立ったサービスを展開しリピーターの確保に努めていきます。また、中町駐車場運営では周辺の商工業者や観光客への利便性向上に努めます。

項目	詳細
松本商工会館貸室業務	・安全にご利用いただける環境を整えつつ貸室の利便性を高め利用率を高めるよう努めます。
松本商工会館テナント業務	・テナント入居者に対するサービスの徹底を図ります。
中町駐車場管理運営業務	・中町駐車場の管理運営を行います。

(2) 会員増強、新規会員の獲得

会員数は、松本商工会議所活動の基盤・原資であり、活動を測るバロメーターとも言えます。国・県・市などのコロナ感染対策給付金等の申請支援により令和2年度から会員数は増加傾向にありますが、組織率50%を目標に中・長期計画を立て、会員増強に取り組めます。

項目	詳細
組織率向上を目的とした加入促進事業	・新規会員加入促進期間の設置 ・会員未加入事業所をターゲットとした入会勧誘 ・既存会員からの新規会員紹介キャンペーン企画

11. 意見・要望活動

部会・委員会活動、経営支援事業、関連団体などを通して会員事業所の声を集約し、意見・要望を取りまとめ提言していきます。

- ・長野県商工会議所連合会を通して国・県の予算・施策に対する要望 9月
- ・促進、実現に向けた提言（随時）

中部縦貫自動車道の早期建設
松本糸魚川連絡道路の早期実現
国道19号松本拡幅の建設促進

中央東線高速化促進
大糸線利用促進輸送強化
篠ノ井線松本地域活性化

12. 環境対策事業

(1) ゼロカーボン、SDGsへの取り組み

項目	詳細
ゼロカーボン、SDGs推進	・二酸化炭素等の温室効果ガスの排出ゼロを目標とするゼロカーボン（脱炭素）や持続可能な地球環境、安心して暮らせる社会、活力のある経済活動等の社会課題を対象としたSDGsについて部会・委員会等の活動を通じて取り組みます。

(2) 容器包装リサイクル事業（日商受託事業）

項目	詳細
新規入会促進	・特定事業者からの申込・契約にかかわる事業

(3) 公害健康被害補償業務

項目	詳細
受託業務	・公害健康被害補償業務（汚染負荷量賦課金徴収業務） ・申告・納付手続きに関する、環境再生保全機構からの受託業務

13. 国際活動、海外都市との交流促進

松本市の国際交流による団体への活動支援、活動参加により、教育・文化・芸術・スポーツ・産業・経済の発展を促進します。

項目	詳細
松本市ソルトレークシティ姉妹提携委員会	・7月22日（土）～28日（金）の7日間、姉妹提携65周年事業を実施し、姉妹都市との交流を深める。当所内に事務局を置く
松本市海外都市交流委員会	・松本市役所住民自治局人権共生課内へ事務局を置く委員会への活動参加

14. 関連団体活動

当所が事務局を務める各種団体の事業推進は、広く地域振興・産業振興に寄与・補完していることから、引き続き連携・協調し事業を推進します。

松本広域温泉協会	松本地区雇用福祉協議会
松本市ソルトレークシティ姉妹提携委員会	松本商店街連盟
松本市防衛協会	松本旅料飲食団体協議会
松本機械金属工業会	松本特産品振興協会
松本機械金属工業会青年部	松本観光名産品協会
中信溶接協会	松本空港を利用する会
松本珠算連盟	（アルプスエアーラインクラブ）
松本税務署管内青色申告会連合会	松本山賊焼応援団
松本青色申告会連合会	中部縦貫自動車道の早期建設を進める会